

ネットワーク八木山

発行責任
八木山まちづくり協議会
松が丘連合自治会
つじが丘連合自治会
八木山地区社会福祉協議会
青少年育成市民会議
編集
八木山まちづくり協議会
事務局広報

ネットワーク
八木山
令和3年度
発行予定
94号 6月下旬
95号 10月中旬
96号 12月中旬
97号 3月下旬

八木山まちづくり協議会 令和3年度活動方針

【拡大連絡協議会承認資料要約】

「コロナ感染状況の好転が望まれる中、昨年度の教訓を活かし拡充を図るため、その時々々の社会情勢を活動の背景として捉え鑑みる事が必要。そのうえで住民が明るく温かみ、安全で安心に行事が開催されるよう改革。改善に努める活動が望まれる。コロナ禍の中でも変わらぬ八木山の自然に見守られながら、活動が活発に推進されることを今年度の方針とする。

1. 四大行事について

(1) 市民清掃

夏7月4日(日)
秋11月7日(日)
各務原市の実施状況に合わせる。砂防ダム下広場の除草作業も同様。

(2) 八木山フェスタ

9月19日(日)
9月20日(日)
令和元年度実施内容をベースに、昨年度開催出来なかった「秋のつどい」の企画案を加えて検討。

(3) 市民運動会「八木山健康ウォーク2021」

10月17日(日)
10月18日(日)
10月19日(日)
10月20日(日)
引率スタッフの高齢化を考慮し、健脚コースのルートを見直す。引率方式でなく、経過ポイントを設け待機するなどの方法も検討。

(4) 新春のつどい

令和4年1月9日(日)
(予備日1月10日)
例年通りの企画に加え、大抽選会の規模を拡大して開催。両自治会をはじめとする多くの団体の協力で成立する企画であり、盛大な行事を目指す。

2. 八木山・愛宕山周辺地域の環境保全の取り組み

住民の憩いの場、学校教育の場としての八木山・愛宕山周辺の自然環境保全。維持を協議会の活動として推進、特に地域の高齢化に合わせ、健康づくりの場としてその道の活用を進める。すその道の整備など、活動の中心となる「八木山自然の会」への支援や活動協力を継続する。

3. 福祉の推進について

優しくいたわりのある地域福祉の推進と、生きがいのあるまちづくりを進める。地域周辺に「各務原市特別支援学校」の開校計画もあり、地域とともに福祉の推進が期待される。

4. 大行事で福祉活動を

進める各団体と連携し活動を推進。福祉活動の充実を図る活動を推進。
①高齢者、幼児、障がい者の参加が容易な環境づくり推進と、全住民が楽しく交流できる工夫をすすめる。

誰もが笑顔で元気に

八木山まちづくり協議会 会長 江上 雄大
つじが丘連合自治会 会長

この度、八木山まちづくり協議会会長、八木山地区社会福祉協議会副会長を務めることになりました。つじが丘連合自治会長の江上と申します。私自身、つじが丘には30年以上住み続けており子供の頃からいままにまでつじが丘にお世話になっております。地域の活動も子供供の頃からいろいろと参加させていただきました。ただ、昨年から続くコロナウィルスの影響で日本中が制限のある中で、生活が強いられ、もちろん八木山の地域活動も同様の状況になって

いるかと思えます。この制限のある中ではありましたが、今の時代に合わせた生活の仕方は必ずあります。少子高齢化が進んでいるこの地域ですが一人でも多くの子供と一人でも多くのお年寄りが笑顔で元気に暮らせるよう最善を尽くしたいと思います。八木山地区で生活されているみなさんと共にこの地区を盛り上げていければと思います。

ご挨拶

八木山まちづくり協議会 副会長 松が丘連合自治会 会長 井藤 将也

この度、八木山まちづくり協議会副会長、八木山小学校区体育振興会会長、八木山地区社会福祉協議会会長を務めることになりました。松が丘連合自治会長の井藤です。私自身、松が丘に住み7年程で、自治会や各会に今まで関りがなく関心がありませんでした。まちづくり協議会もこの様な活動をされているの、未だ把握できておりません。更に勤め人子育て世代となりますので、活動自体も空いた時間で出来ることをやる程度となります。皆様に

とびつきりの笑顔いっぱい の学校を目指して

八木山小学校 校長 石原 和代

今年度も「とびつきりの笑顔いっぱい」の学校を児童と教師の合い言葉として、学校の教育目標「自立心のある子」の達成を目指します。そこで、とびつきりの笑顔いっぱい八木山小学校を実現するための「YS(Yeagiyama Smile)プロジェクト」に取り組み、「授業」「あいさつと感謝」「掃除」の3本柱の向上を目指します。「あいさつと感謝」では、明るい声で気持ちのよいあいさつをし、全校の仲間や地域のみなさんと

地域とのつながり 学び合うPTA活動

八木山小学校PTA 副会長 古橋 幸代

八木山小学校の子どもたちは、保護者の皆様、見守り隊の皆様をはじめとした地域の皆様と、学校と一緒になって子どもたちを育てよう、また安心を守るよう日々努力していただき、地域の活動や行事に子どもたちは積極的に参加できています。これもひとえに地域の皆様が温かく見守ってくださったこと、ご理解とご協力のおかげです。心より感謝しております。

地域と共にある学校

鶴沼中学校 校長 小島 孝則

日頃は、鶴沼中学校の教育にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、地域の活動や行事等の際に、中学生が活躍できる場を設けていただき、心より感謝申し上げます。また、「地域」に八木山地区においては、お一人でお住いの高齢者の方のお宅に生徒たちが伺い、年末の大掃除のお手伝いをさせていただけるといふ取組を長年にわたって行ってきました。昨年度は、コロナ禍の中で例年通りの活動をする事が出来ませんでした。短い時間ではあっても生徒たちと高齢者の皆様との交流の機会をもつことができました。ボランティアで参加した生徒たちに

につけなければならぬ力です。こうした力を身につけるためには、学校の中だけではなく、地域の中を多くの人と関わり、多様な経験や学びを積み重ねていくことが必要です。八木山地区で行われてきた活動を今後も大切にしていただき、生徒たちに確かな力を身につけていきたいと思います。私たち教職員は、保護者の皆様、「地域」の皆様と連携し、「丁寧に、誠実に、温かく」生徒たち一人一人の成長を支えていく所存です。新型コロナウイルス感染症への徹底した感染防止対策が必要な時期が続きますが、地域の皆様と相談しながら、何ができるかを考え、何ができるかを工夫し、「地域と共にある学校づくり」を進めてまいります。一年間よろしくお願いたします。

4. 広報活動の充実と維持

協議会活動を理解し参加していただくために、四大行事や団体の活動を紹介する広報活動は不可欠。「ネットワーク八木山」は年4回の発行を予定。行事の縮小、中止等が出た場合、発行形態を変えても、協議会活動と意義の広報に努める。

以上

「夏の市民清掃」は各務原市の決定に合わせ中止。その他の活動計画についても、その時々々の状況に応じ対応してまいります。ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2021年度八木山地区社協活動計画

【活動の目的】
地域のみんなが主役となり、互いにささえあい、安心して心豊かに暮らされるまちづくりをします。
《会則第1条》

【活動の方針】
少子高齢化・人口減少等の従来の課題に加え、大規模自然災害、大地震、感染症の不安の今こそ、みんなの想いを活動につなげ

【活動の目的】
地域のみんなが主役となり、互いにささえあい、安心して心豊かに暮らされるまちづくりをします。
《会則第1条》

【活動の方針】
少子高齢化・人口減少等の従来の課題に加え、大規模自然災害、大地震、感染症の不安の今こそ、みんなの想いを活動につなげ

八木山地区社会福祉協議会 決算 (2020年度)

単位：円

科目	予算額	決算額	決算内容
前年度繰越金	6,560,665	6,560,665	協賛468,806円 ささえあい2,252,365円 せり1,308,101円 ささえあい3,531,393円
交付金事業費	380,000	343,000	
地区社協交付金	330,000	336,000	会費1,530円 会費765,000円×0.4 運営助成30,000円
協賛金・寄付金・募金	50,000	7,000	寄付金
メニュー事業助成	804,000	796,231	メニュー事業助成収入をい
地区近隣ケアグループ研修会	30,000	0	
地域困りごと調査	20,000	0	
ボランティアハウス事業	294,000	285,000	いこいのつづき：252,000円 いきいきハウス：33,000円
福祉座談会 会費趣旨説明会	10,000	2,800	
ふれあい交流事業	150,000	57,626	地46,554円 11,072円
機関紙の発行	150,000	324,541	ささえあい活動支援費283,000円(便り・しおり・ハガキ)
食を通じた生活支援事業	0	63,300	配食63,300円
福祉の人材発掘事業	50,000	0	
赤い羽根共同募金事業	100,000	62,964	
雑収入	50,000	43,040	講習費11,800円 他
事業体事業	4,700,000	3,962,770	
ささえあいの家	1,100,000	1,058,904	お祝い金800,000円 返戻201,310円 お米寄付20,750円 景品22,594円 寄付金 利息
ささえあい活動センター	3,500,000	2,820,086	夢の国10-7 300,000円 有償事業2,461,986円 寄付金
ささえあい移送	100,000	83,780	寄付金
収入合計	5,934,000	5,145,041	

科目	予算額	決算額	決算内容
交付金事業費	100,000	101,112	地区の運営にかかる費用をい
事務経費	50,000	56,246	家賃ZOOM/PC登録
助成費(民生)	50,000	44,866	民生友愛訪問
メニュー事業費	954,000	925,209	メニュー事業助成を受けた事業をい
地区近隣ケアグループ研修会	30,000	0	
地域困りごと調査	0	0	
ボランティアハウス事業	294,000	285,000	いこいのつづき：252,000円 いきいきハウス：33,000円
福祉座談会 会費趣旨説明会	20,000	2,800	
ふれあい交流事業	150,000	71,065	地46,554円 シアター13,439円
機関紙の発行	280,000	438,098	福祉便り12回 しおり ハガキ 掲示板材
食を通じた生活支援事業	0	63,300	弁当業者支払
福祉の人材発掘事業	40,000	1,982	
赤い羽根共同募金事業	140,000	62,964	
雑支出	600,000	12,010	つづき 高齢者訪問用品
事業体支出	3,950,000	3,259,646	被災地活動助成24,230円 他
ささえあいの家	700,000	720,127	家賃440,700円 光熱費7,204円 通信84,412円 年報費品 他
ささえあい活動センター	3,000,000	2,197,499	車庫修繕266,314円 有償事業1,488,712円 マスク 給食 他
ささえあい移送	250,000	342,020	車両運賃298,280円 福祉有償事業委託者諸謝27,110円 他
資金繰入れ	3,000,000	1,000	
支出合計	8,604,000	4,298,977	
収支差額	-2,670,000	846,064	
次期繰越	3,890,665	7,406,729	

【活動の目的】
地域のみんなが主役となり、互いにささえあい、安心して心豊かに暮らされるまちづくりをします。
《会則第1条》

【活動の方針】
少子高齢化・人口減少等の従来の課題に加え、大規模自然災害、大地震、感染症の不安の今こそ、みんなの想いを活動につなげ

【活動Ⅰ】 つながってささえあう事業の充実
「ささえあいの家」を拠点として、増え続ける地域の多様な「困りごと」に対応する各活動の連携や活性化を図る。
1「ささえあいの家」
①囲碁・将棋②パソコン相談
③絵手紙④認知症茶話会
⑤地域の集まり⑥保健室
⑦フレイルチェックとフレイル予防活動の展開
2「ささえあいの家」
①車列り・草木剪定②郵便受け・カーポート・ドア・引き戸・網戸等の修理
③家具耐震固定
④門扉・玄関ドア塗装
⑤玄関照明⑥包丁研ぎ
⑦水道蛇口修理⑧反愛訪問 他

【活動Ⅱ】 連携と協働の推進
学び合い・語り合いを通して地域の課題を正しく把握し、地区社協の各部門や自治会及び地域内外の団体と情報共有し、課題解決に向けての連携・協働分野を拡大する。
協働1 地区社協の各部門
①理事会②評議員会③合同会議
④事業会議⑤各委員⑥福祉講演会
⑦事業説明月次キャラバン
⑧(自治会役員会、ボランティアハウス向け)
⑨役員人事⑩地区社協発行物の回覧
⑪各戸配布⑫会費の徴収⑬社協企画活動の共催・連携(講演会、座談会、アンケート)⑭施設利用(コメン・ふれせん・集会所)⑮業務委託・請負(空地草刈り、トイレ掃除、施設修繕)
協働2 3まわりくり協議会
①出店運営(かき氷、ポップコーン)②提灯の給付け③ハザードマップ運営④福祉施設訪問⑤団体ポスター展覧会⑥シアター⑦IIとすその道策策コース担当⑧車両提供⑨ささえあいの家開放(休憩室・控室)⑩行事参加移送
協働3 松が丘バスコンクラブ
①地区社協ホームページの運営管理②スマホ・パソコン相談
③リモート会議勉強会

【活動Ⅲ】 活動資源の開発・整備
地区社協の組織基盤の強化や拠点整備を進めると共に自前の資金開発と運用を推進する。
①自前の資金開発とその運用
②資金箱の運用③活動成果の有料化(事例発表、視察受け入れ)
④新たな助成金⑤HP広告事業
⑥刊行物広告(便利帳)⑦有料活動他
⑧通信環境整備⑨全戸配布体制
⑩会計事務所との連携⑪先進事例の視察研修⑫資格登録と活用
⑬掲示板設置
⑭地区別の人口構成・世帯数・認定者数⑮ささえあいの活動利用状況
⑯ささえあいの家来場者数
⑰その他

【活動Ⅳ】 広報の強化
情報内容や媒体を充実し、地区社協を地域内外に発信し発信し認知度を向上を図る。
発信1 地区社協ホームページ
発信2 月刊「ささえあいの活動通信」
発信3 3月次発行「理事会便り」(地区社協)
発信4 「ネットワーク八木山」(年3回)
発信5 年間活動計画②決算報告
発信6 5年刊「困ったときの便利帳」
発信7 19年度版発行(全戸保存版)
発信8 地区社協の事業②各団体紹介
発信9 協賛企業広告
発信10 地区社協「しおり」と「パンフレット」
発信11 活動記事投稿 取材対応他
①ケーブルテレビ
②中日市民ニュース③その他
以上

令和3年度 リサイクル活動
ご協力をお願いします

鷗沼中学校 八木山小学校
10月30日(土) 第2回 9月4日(土)
1月22日(土) 第3回 12月4日(土)
(毎回14:00~) (毎回9:00~)
雨天の場合は中止
(小・中学校とも第1回は中止)

【活動Ⅴ】 安全に配慮し活動を
日頃より鷗沼中学校のPTA活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございました。例年、リサイクル活動では資源をご提供いただき、市民清掃では中学生の安全にご配慮いただきながら、皆様と共に地域の一員として活動する機会を、八木山フェスタや新春の集いでボランティア活動を通して子どもたちとの自主性を育む機会を与您に提供していただいております。地域の皆様には大変感謝しております。

【活動Ⅵ】 安全に配慮し活動を
本年度は新型コロナウイルスの影響により、過年度と同様の活動をするとは難しいかもしれませんが、地域の皆様との絆や地域への愛着を育む良機となり得ますので、お互いの安全に最大限配慮しつつ、無理のない範囲で実施していけたらと考えております。

【活動Ⅶ】 安全に配慮し活動を
本年度は新型コロナウイルスの影響により、過年度と同様の活動をするとは難しいかもしれませんが、地域の皆様との絆や地域への愛着を育む良機となり得ますので、お互いの安全に最大限配慮しつつ、無理のない範囲で実施していけたらと考えております。

【活動Ⅷ】 安全に配慮し活動を
本年度は新型コロナウイルスの影響により、過年度と同様の活動をするとは難しいかもしれませんが、地域の皆様との絆や地域への愛着を育む良機となり得ますので、お互いの安全に最大限配慮しつつ、無理のない範囲で実施していけたらと考えております。

地域とつながる 子ども会
八木山小学校区子ども会 会長 加藤 万利子
日頃より、子ども会活動にご理解、ご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。この度、八木山小学校区会長を務めていただき、一年間よろしくお願ひいたしました。子ども会の健康と安全を守るために各地区育生と共に取り組んでまいります。また、「子どもによる子どものための子ども会」をスローガンとして掲げています。そのためには、

安全に配慮し活動を
鷗沼中学校PTA 会長 林 純子
長を温かく見守っていただき、鷗沼中学校のPTA活動にもお力添えをいただけたら幸いです。行き届かないところもあろうかと思いますが、一年間どうぞよろしくお願ひいたします。